



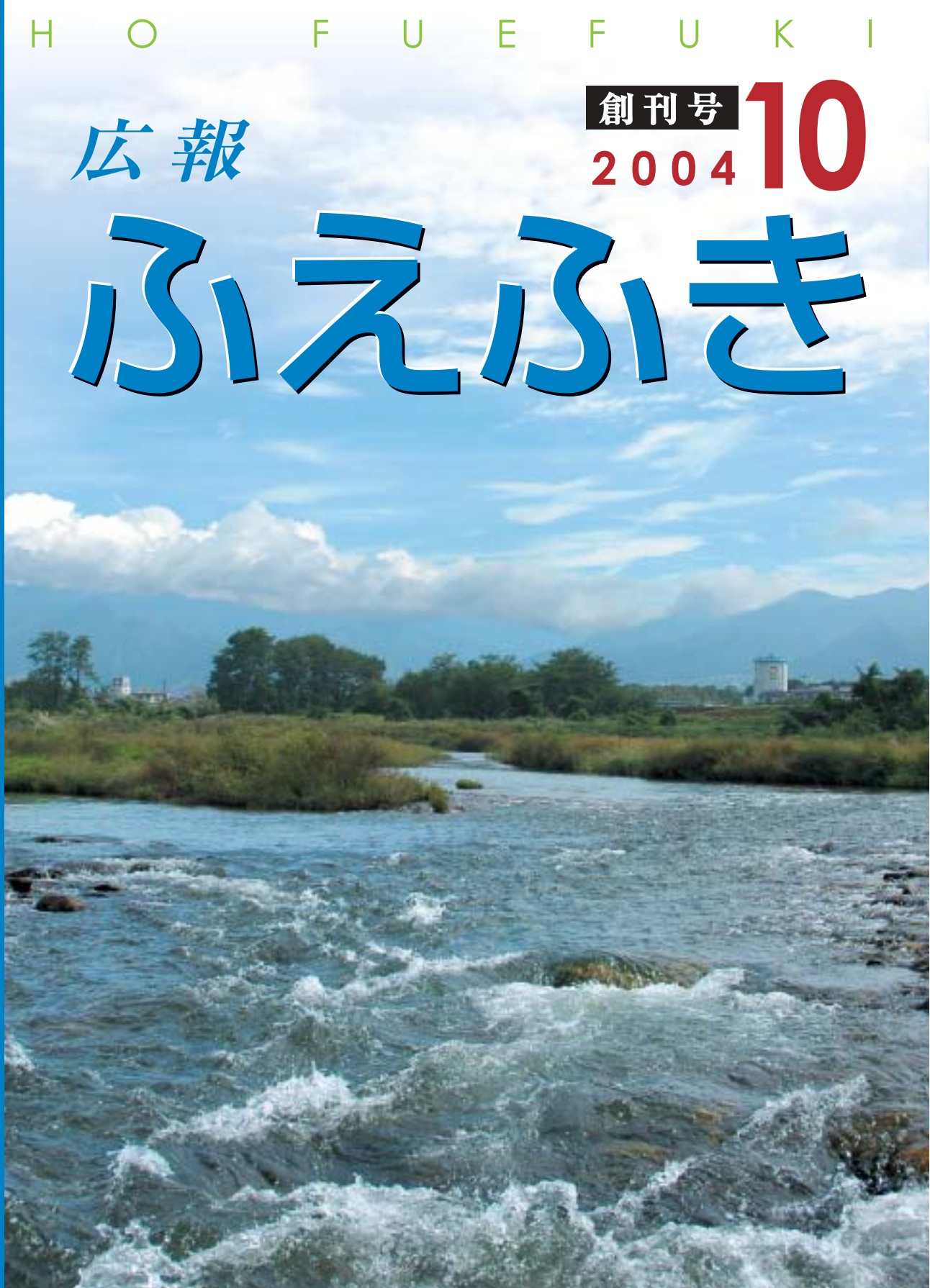
広報

創刊号 **10**  
2004

# ふえふき

果実と温泉の郷「**笛吹市**」誕生!!

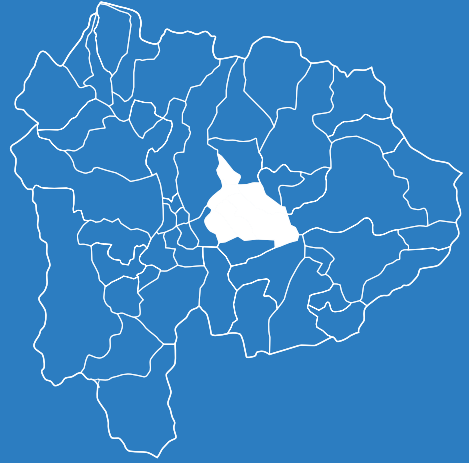
PHOTO 笛吹川(鵜飼橋上流)



## 「笛吹市」新しい薫り

- 笛吹市スタート・広報「ふえふき」発刊に寄せて **2**
- 笛吹市合併までのあゆみ **4**
- 笛吹市新庁舎ガイド **6**
- 笛吹市市章・ホームページオープン **8**

平成16年10月12日



# 笛吹市スタート

CITY FUEFUKI

平成16年10月12日、石和町、御坂町、一宮町、八代町、境川村、春日居町の6町村が合併し、新たに「笛吹市」が誕生しました。



Kasugai



Yatsushiro

### 笛吹市データ

人口	71,590人
男	34,809人
女	36,781人
世帯数	25,192戸
面積	164.77km <sup>2</sup>

H16.9.1現在



# 金井 豊明

笛吹市長職務執行者

## 広報「ふえふき」発刊に寄せて

一昨年七月任意合併協議会が設立されて以来二年四ヶ月の歳月と、諸々の協議を重ねて笛吹市の誕生を迎えることができました。

このことは合併協議に係る方々は勿論ですが、新市民となられる七万余の人々のご理解とご協力の賜であると深い敬意とともに感謝を申し上げます。

今回の平成大合併施策は地方財政

の逼迫に起因するものでありましようが、時限を定めての施行であったために無理を強いられるところもありました。

しかしここに誕生する笛吹市は財政の危機を脱する手段ばかりでなく、六町村の優れた産業、文化、歴史、観光を以て寄り、相乗効果のもと日々脈動する理想郷をつくりあげることにあると思えます。

それぞれこの期をふるさとの節目とする一抹の淋しさはありましようが、明日へのよろこびに変えたいと存じます。

合併は歴史と幸を切り捨てるものではなく、新しい歴史と幸を築く第一歩の出発点であると信じて進んで参りますので、今後ともご協力をお願い申し上げます。

平成十六年十月



Isawa



Ichinomiya



Misaka



Sakaigawa



C I T Y F U E F U K I

# 笛吹市合併までのあ・ゆ・み

M E R G E R S T E P

平成13年7月、東八代郡下8町村により「東八代合併研究会」が発足し合併協議がスタートしました。平成14年6月に現在の石和町、御坂町、一宮町、八代町、境川村、春日居町の6町村の枠組みとなり、同年7月に任意合併協議会を設立。同年11月には法定合併協議会へ移行しました。平成15年12月には新市の名称を「笛吹市」と決定するなど、様々な協議を重ね、平成16年10月12日に「笛吹市」が誕生しました。



合併協議会の事務所開設 H14.7.1 旧石和保健所



各地区で住民説明会を開催



第1回法定合併協議会開催 H14.11.8 ホテルやまなみ



事業のすり合わせ始まる H14.8.5  
第1回総務・企画専門部会、同分科会合同会議  
御坂町農村センター



## 合併までの経緯

E I S T O R Y

H13・7・23

東八代郡下8町村による「東八代合併研究会」発足。平成14年5月までに6回開催。

H14・5・23

中道町と芦川村が甲府市との合併を表明。豊富村は東八の枠組みから離脱。石和町・御坂町・一宮町・八代町・境川村の5町村で、第1回合併協議会設置準備会を開催。

H14・6・7

春日居町から枠組み参加の申し出があり全会一致で参加を承認。

H14・7・1

6町村が合併協議会設置に関する協議書に署名。旧石和保健所に事務所を設置。

H14・7・9

第1回任意合併協議会開催。平成14年10月までに3回開催。

H14・11・5

6町村で法定協議会設置に関する議案を可決。

H14・11・8

第1回法定合併協議会を開催。

H15・3・3

合併目標期日を平成16年10月12日に決定。



新市の名称が「笛吹市」と決定  
名称決定後の6町村長  
H15.12.1 第12回合併協議会 スコレーセンター



山本知事と6町村長  
H16.3.24 合併協定調印式 スコレーセンター



合併協議会の様子  
H15.6.12 第6回合併協議会 スコレーセンター



合併協議会委員による新市名称の投票  
H15.12.1 第12回合併協議会 スコレーセンター



町村長による署名、押印  
H16.3.24 合併協定調印式 スコレーセンター



- H15・7・29 第8回法定合併協議会  
新市将来構想を承認。
- 市役所は当面の間石和町役場とする  
ことに決定。
- H15・8・10 6町村で住民説明会を開催。
- H15・9・1～30 新市の名称を募集。
- H15・10 住民意向調査を実施。
- 6町村の合併について賛成多数。
- H15・12・1 第12回法定合併協議会  
新市の名称を「笛吹市」と決定。  
「6町村の合併に係る確認書」に  
6町村長が署名。
- H16・3・13 第15回法定合併協議会  
新市建設計画を承認。
- H16・3・24 合併協定調印式を開催。
- H16・3・26 6町村で合併に関する議案を可決。
- H16・6・15 県議会で合併に関する議案を可決。
- H16・7・9 笛吹市の廃置分合について官報告示。
- H16・10・12 笛吹市誕生。

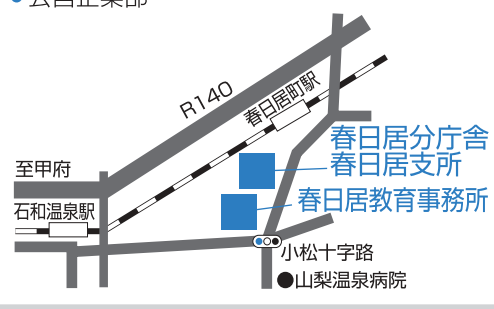
## 市役所について

C I T Y F U E F U K I

笛吹市役所は、複数の庁舎に機能を分散する分庁方式となります。旧石和町役場を本庁舎、旧八代町役場と春日居町役場をそれぞれ分庁舎とします。本庁舎に秘書政策室、総務部、市民環境部、産業経済部。八代分庁舎に建設部、教育委員会、議場。春日居分庁舎に公営企業部。石和保健福祉センター内に保健福祉部をそれぞれ配置します。また旧6町村の役場は支所となります。

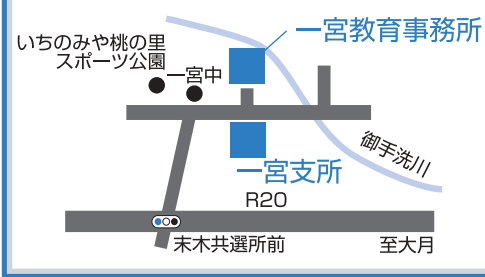
### 春日居分庁舎・春日居支所

〒406-8505 笛吹市春日居町寺本136番地  
TEL0553-26-3111(代)  
FAX0553-26-4467  
●公営企業部



### 一宮支所

〒405-0073 笛吹市一宮町末木807番地6  
TEL0553-47-1111(代)  
FAX0553-47-1119



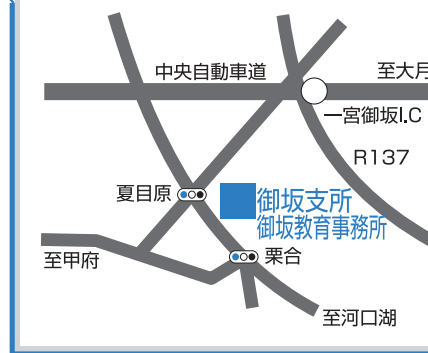
### 八代分庁舎・八代支所

〒406-8555 笛吹市八代町南917番地  
TEL055-265-2111(代)  
FAX055-265-2800  
●建設部 ●教育委員会



### 御坂支所

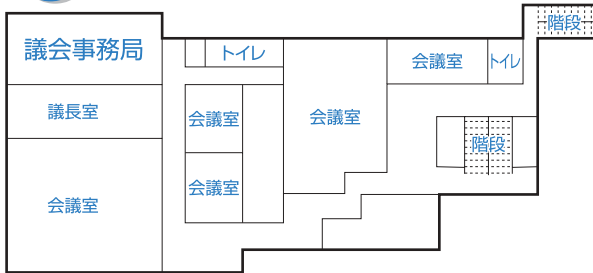
〒406-0805 笛吹市御坂町栗合87番地  
TEL055-262-2271(代)  
FAX055-262-4321



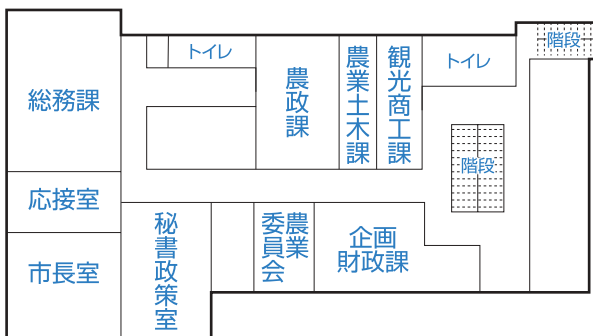
# 笛吹市新庁

## 笛吹市役所本庁舎案内図

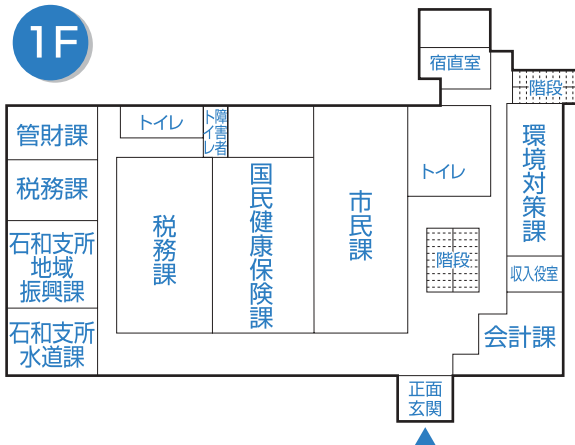
3F



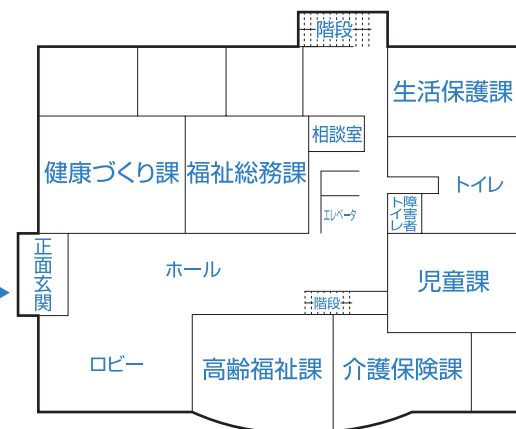
2F



1F



## 保健福祉部案内図 (石和保健福祉センター2F)



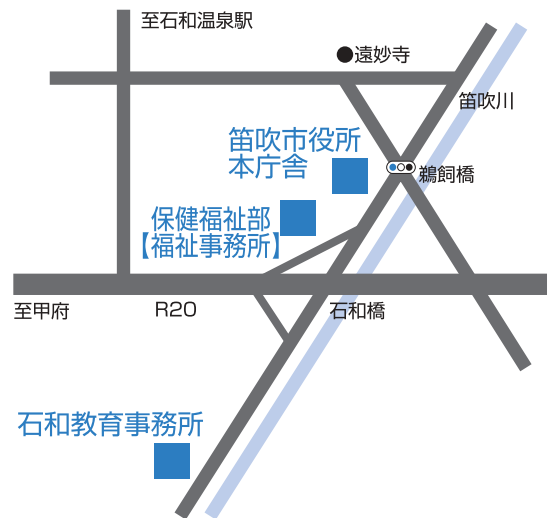
## 笛吹市役所本庁舎 (旧石和町役場)

〒406-8510 笛吹市石和町市部777番地  
TEL055-262-4111(代)  
FAX055-262-4115

- 秘書政策室 ● 総務部 ● 市民環境部 ● 産業経済部

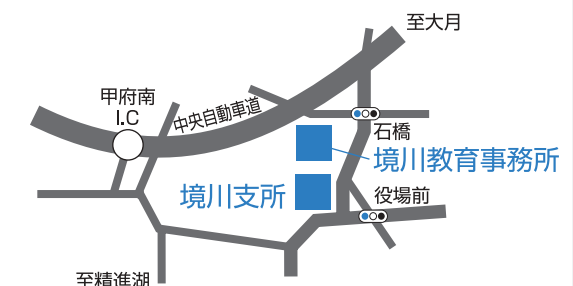
## 保健福祉部【福祉事務所】

〒406-0031 笛吹市石和町市部800番地  
(石和保健福祉センター内)  
TEL055-262-1271  
FAX055-262-1272



## 境川支所

〒406-0853 笛吹市境川町藤袋2600番地  
TEL055-266-2111(代)  
FAX055-266-2413





# 笛吹市 市章



## デザイン趣旨

インシヤル「F」をモチーフに、未来（天）に向かって伸びる躍動的な姿を表現しました。色のブルーは笛吹川の流れと豊かな自然の潤いを象徴しています。

## 笛吹市ホームページオープン

<http://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/>



笛吹市誕生と同時に、笛吹市ホームページを開設しました。市政情報やくらしの情報、イベント情報、観光情報等の発信や笛吹市クイズや壁紙ダウンロードなどのアミューズメントコーナーなど様々な情報提供を行います。また、今後窓口届出書類のダウンロードサービスなど内容をさらに充実させる予定です。皆さんぜひアクセスしてください。

## 編集後記

このたび新生「笛吹市」の広報を担当することになりました。読みやすく、わかりやすい「広報ふえふき」をお届けできるようがんばります。みなさんよろしくお祈いします。(K)

笛吹市内から見える景色。季節や場所によって様々な姿を映し出してくれます。この自然に満ちあふれた笛吹市の情報を、「広報ふえふき」でみなさんにお伝えしていきますので、よろしくお願いいたします。(N)

